

※各科目の担当の先生の名前を、P.92「職員名簿」で調べて記入してください。

各 教 科 年 間 計 画

国語総合

(002東書・国総301・新編国語総合)

レポート提出回数 **12** 単位数 **4**

必要面接時数 **4**

1. 学習の到達目標と取り組み

目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。
目標に向けての具体的な取り組み	様々な問題について自分の考えを持ち筋道を立てて意見を述べることの重要性に気付かせ、国語の学習を通じて実践する。また、生涯豊かな人生が送れるような感性を磨く。家庭での報告課題作成を通じて、自学自習の学習方法を身につける。

2. 年間学習計画と評価方法

月	内容のまとめ	主な学習目標と学習活動	単元・題材	レポート		スケーリング	Aテスト日と範囲	評価方法
				回数	期限			
4月	随想 1	・国語に親しむ。(ウォーミング・アップのレポート) ・ものの見方や感じ方、表現の仕方を読み取る。	「隣の校庭」	No.1	5月	4/28	第1回 7/7 レポート No.1.2.3. 4	レポート・ テスト・面 接授業
5月	小説 1	・小説のおもしろさを楽しむ。 ・情景や人物の心情を理解する。	「とんかつ」	No.2	5月	6/2		
6月	詩 評論 2	・詩に親しみ、深く読み味わう。 ・筆者の主張を読み取る。	「二十億光年の孤独」 「美しさの発見」	No.3	6月	6/16		
	小説 2	・登場人物の心情や情景を読み味わう。 ・登場人物の心情の変化を読み取る。	「羅生門」	No.4	7月			
7月	随想 2	・個性的なものの見方や感じ方にふれ、感受性を養う。 ・社会や自然の中で生きる人間について理解を深める。	「待つということ」 「りんごのほっぺ」	No.5	8月	8/4	第2回 10/20 レポート No.5.6.7. 8	レポート・ テスト・面 接授業
8月	短歌・俳句	・短歌や俳句に親しむ。 ・形式やリズム、心情を理解する。	「その子二十」 「春風や」	No.6	9月	8/25		
9月	古文入門	・古文を読む基礎を学ぶ。 ・古文の世界に親しむ。	「古文に親しむ」 「児のそら寝」 「今日はそのことをなさんと 思へど」	No.7	10月	9/15		
10月	随筆 詩歌 物語	・作者のものの見方や感じ方を読み取る。 ・感じ方の伝統について、理解を深める。	古文の窓 「折々のうた」 「芥川」	No.8	11月	10/6		
11月	物語	・人物の行動や心情を表現に即して味わう。 ・古人の生き方や考え方を理解する。	「木曾の最期」	No.9	12月	11/17	第3回 2/16 レポート No.9.10 11.12	レポート・ テスト・面 接授業
12月	漢文入門	・漢文のきまりを学習する。 ・漢文の世界に親しむ。	「訓読の基本」 「守株」 「五十歩百歩」	No.10	1月	12/1		
	唐詩 論語	・漢詩の表現に親しむ。 ・ものの見方や考え方を豊かにする。	「唐詩」 「論語」	No.11	1月	1/12		
1月	小説 3	・生と死や極限状態における人間の姿について深く考える。	「沖縄の手記から」	No.12	2月	2/9		

3. 評価の観点

評価の観点	観 点 の 内 容
関心・意欲・態度	国語に対する関心を深め、進んで理解しようしたり、自分の考えや思いを伝えようとする。
話す・聞く能力	自分の考えをまとめたり、的確に聞き取ったりする。
書く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、適切に文章を書く。
読む能力	様々な文章を的確に読み取ったり、読書に親しんだりする。
知識・理解	言語文化や伝統に対する理解を深めながら、国語に関する総合的な知識を身に付ける。